

令和5年度第1回 羽村市地域包括支援センター運営協議会 会議録

日 時	令和5年6月29日（木曜日）午後7時30分～午後9時00分
会 場	羽村市役所4階特別会議室
出席者	会長・道佛雅克、副会長・沖倉功、委員・塚田和彦、中村正人、林田香子、古川光昭、中土善雄、平岩静子、横田洋子、宇坪俊弥、野村由紀子、島田由則
欠席者	高橋 司、谷内田明洋
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 会長あいさつ 2 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度における地域包括ケア推進のための取組について (2) 令和5年度における地域包括ケア推進のための取組について 3 その他
傍聴者	1名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 地域包括ケア推進のための地域包括支援センター事業の実施結果（資料1） ・令和4年度 介護予防・生活支援サービス事業対象者数及び給付管理件数（資料2） ・令和4年度 介護予防・生活支援サービス事業利用状況（資料3） ・令和4年度 羽村市地域包括支援センター相談内容（資料4） ・令和4年度 介護予防サービス計画作成業務委託実績（資料5） ・令和4年度 羽村市地域ケア会議実施実績（資料6） ・令和5年度 羽村市地域包括支援センター事業実施方針（資料7） ・令和5年度 地域包括ケア推進のための地域包括支援センター事業の取組内容（資料8） ・令和5年度 羽村市地域包括支援センターあさひ事業実施計画書（資料9-1） ・令和5年度 羽村市地域包括支援センターあゆみ事業実施計画書（資料9-2） ・令和5年度 羽村市地域包括支援センターあかしあ事業実施計画書（資料9-3） ・羽村市地域包括支援センター運営協議会の会議の傍聴に関する定め ・羽村市地域包括支援センター運営協議会委員名簿（令和5年6月1日現在） ・「わたしの未来計画」パンフレット ・一般介護予防事業（令和5年度版）リーフレット
会議の内容	<p>（事務局）ただいまから令和5年度第1回羽村市地域包括支援センター運営協議会を開会いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会長あいさつ <p>（会長）委員の皆様、本日はお集まりいただきありがとうございます。円滑な議事の進行にご協力いただきますよう、お願いいたします。</p> 2 新委員の紹介について <p>（事務局）人事異動により団体より推薦の委員について、新たに就任した委員を紹介</p> 3 議事前の確認等について <ol style="list-style-type: none"> (1) 配布資料の確認について <p>（事務局）配布資料の確認及び資料2、資料4及び資料5の差し替えについて</p> (2) 協議会の傍聴に関する定めについて <p>（事務局）机上配布の「羽村市地域包括支援センター運営協議会の会議の傍聴に関する定め」の説明</p>

会議の内容	<p>(3) 傍聴について</p> <p>(事務局) 本日は、傍聴人1人います。</p> <p>(会長) 会議の傍聴について許可してよいか委員に尋ねる 全委員より異議なしのため、傍聴を認める</p> <p>4 議事について</p> <p>(1) 令和4年度における地域包括ケア推進のための取組について</p> <p>(会長) それでは、議事にうつります。議事(1) 令和4年度における地域包括ケア推進のための取組についてのうち、「資料1 令和4年度地域包括ケア推進のための地域包括支援センター事業の実施結果」にかかる部分について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>(事務局) 資料1を説明</p> <p>(会長) ただ今の説明について、何か質問はございますか。</p> <p>(委員) 質疑なし</p> <p>(会長) 続いて、資料2から資料4の部分について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>(事務局) 資料2、資料3及び資料4を説明</p> <p>(会長) ただ今の説明について、何か質問はございますか。</p> <p>(委員) 資料3の「まいまいず健康教室」は、市内に何か所教室がありますか。</p> <p>(事務局) 羽村市内の会館等の10か所で開催しています。</p> <p>(委員) 10か所の合計で160人ということですか。1か所での人数は大体同じような人数ですか。</p> <p>(事務局) 会館の広さにもよりますが、20人から30人の定員となっていて、その中で参加いただいている方が資料3に記載している数字になっています。</p> <p>(会長) 他に質問はありますか。無ければ資料5と資料6について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>(事務局) 資料5、資料6を説明</p> <p>(会長) ただ今の説明について、何か質問はございますか。</p> <p>(委員) 資料6 地域ケア会議実施実績の意見のところですが、意見を出しているのはこの会議に参加しているケアマネージャーで、一般の人たちではないということですか。</p> <p>(事務局) 会議に出席をいただいているケアマネージャーや地域包括支援センターの職員のほか、理学療法士・医師等、アドバイザーの意見です。</p> <p>(会長) 他に質問はありますか。無ければ次の議事(2)令和5年度における地域包括ケア推進のための取組について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>(2) 令和5年度における地域包括ケア推進のための取組について</p> <p>(会長) 資料7と資料8について、説明をお願いします。</p> <p>(事務局) 資料7、資料8を説明</p> <p>(会長) ただ今の説明について、ご意見、ご質問はございますか。</p> <p>(委員) 3点お聞きします。認知症サポーター養成講座ですが、養成講座をした後のフォローアップはどう考えているか。2点目は、チームオレンジについて、いつからどう行うのか、今時点でどのくらいの計画をしているのか、もう少し具体的に教えてください</p>
--------------	---

会議の内容

い。3点目、認知症支援ボランティアという言葉が資料8に出てきますが、このボランティアはどこが登録を管理していて、今は何人ぐらい登録があるのか教えていただきたいと思います。

(事務局) 認知症サポーター養成講座を修了された方に関しては、年に1回開催してきます認知症ステップアップ講座をご案内して、さらに理解を深めていただく取り組みをしています。ステップアップ講座に参加した方には認知症支援ボランティアとして任意で活動しませんかのご案内して、制度に登録していただいています。認知症カフェを開催していた時には、認知症支援ボランティアの方々に、カフェでの給仕や認知症の家族への話し相手をしていただいていたのですが、現在カフェが開催できていない状態なので、認知症支援ボランティアの活動も休止しています。

チームオレンジに関しては、認知症当事者や家族、認知症支援に興味のある方々に集まっていただき、チームで認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを推進するために、ご意見いただくワークショップを計画しています。現時点では認知症に理解のある市民と市が協働して活動できる試みについて、ワークショップの開催を年3回計画しています。

3点目の認知症支援ボランティアに関しては、現在6人が市に登録されています。

(委員) 今のお答えについて、再度お聞きしますが、認知症サポーター養成講座に参加してステップアップ講座に参加する人の割合の変化はお示しできますか。今まで講座をしてもそのまま放置している印象がありますので、きちんと効果測定をしたほうが良いと思います。今年受けた人が何年後に何人ステップアップ講座を受けて。何人が認知症支援ボランティアに登録したかという傾向をみておかないと、この事業の効果がよく分からないのではないのでしょうか。あと、チームオレンジは市民と市役所だけですか。

(事務局) チームオレンジに関しては、認知症の方本人とご家族のニーズ、及び認知症サポーター等を中心とした支援をつなぐ仕組みになるので、認知症に理解のある市民はもちろん、関係者のほかに、ご本人や家族等の当事者が必ず入ります。

(会長) 先ほど委員の言われた認知症サポーターからボランティアへの流れがどの程度の%なのかは大切な事なので、ぜひ次回の会議で報告していただくと良いと思うのですけれど。

(事務局) 認知症サポーター養成講座については認知症の方を広く手助けしていける方を地域の中に増やしていこうという目的で実施しています。その中でステップアップ講座は認知症の方や家族の方へ、直接的な支援ができる方、のちにボランティアとして活動していただける方になっていただこうとしていますので、認知症サポーター養成講座については人数も広く、令和4年度では全体で487人参加しています。ステップアップ講座はその中から16人の参加がありました。16の方がボランティアにつながっていけるよう、働きかけてまいります。

チームオレンジについても、認知症サポーターのステップアップ講座に参加した方やボランティアが地域でより活動できるよう推進します。こちらは厚生労働省の認知症施策推進大綱の中で令和7年度までに各自治体で1チームは設置したいという事が出されていますので、羽村市でも令和5年度の設置を計画しています。良い成功事例が全国的にもあまり無いので、ワークショップをしながら手探りですが、認知症サポーターのステップアップ講座を卒業した方や家族介護者リフレッシュの会、実際に認知症の方を介

会議の内容

護されているご家族等、当事者にお声がけさせていただいて、集まった方の中から認知症カフェが出来たら良いと考えて進めているところです。

(会長) ぜひ進めていただければと思います。他にご意見ご質問はありますか。無ければ資料9について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料9を説明

(会長) ただ今の説明について、ご意見ご質問はございますか。

(委員) 認知症への取り組みがとても気になるのですが、2の「新規に取り組む事項・重点的に取り組む事項」のところでは、「あゆみ」は(3)で記載していますが、「あさひ」と「あかしあ」はここに認知症に関する記載がないのですが、包括支援センターとして認知症に関する取り組みはどのように考えているのですか。

(地域包括支援センターあさひ) 認知症の方への支援は重要だと考えています。そのうえで相談があった時に、認知症であってもそうでなくても、早めに支援につなぐ、もしくは病院につなぐと考えていますので、迅速に支援につなげるためと書いています。具体的に認知症の文言を書けば分かりやすかったかと思います。来年度は記載いたします。

(委員) 各事業の中身の部分はきちんと記載していますので、項目2のところにも「認知症」と入れたほうが良いと思います。

(地域包括支援センターあかしあ) 私どもは(1)に記載しています15日市やまいまい健康教室に定期的に参加しています。包括では認知症サポーター養成講座を実施しているので、15日市でもチラシを配るなど参加を促しています。まいまい健康教室にも顔をださせていただいて、ご家族などに認知症に係る相談はないか声をかけさせていただいています。

最近もどのような病院に通ったら良いのかの相談を受けましたので、地域の物忘れ外来の情報提供をしました。この資料の中には細かいところまで記載していなかったのも、来年度の計画書には明記したいと思います。

(会長) ありがとうございます。他にご意見ご質問はございますか。

(委員) 質問ではなく意見です。コロナが5類で収束をしてきたところですが、フレイルの進行や外出する機会がなくなっている高齢者が多いのではないかと懸念しています。その点について新規・重点的の欄に各地域包括支援センターに書いていただいているので、ぜひとも介護予防支援をしていただきたいと思います。もう一点ですが、かなり高齢化の単身世帯が増えている問題が起こっています。個別支援が大変になってきていると思いますが、計画書の内容をしてみると個別支援、他の介護支援専門員の相談対応などもしっかりやっていきたいと書かれています。ぜひ市とも協働していけたらと思っていますので、よろしくをお願いします。

(会長) ご意見ありがとうございます。他にご意見ご質問はございますか。

(委員) 質疑なし

(会長) 全体を通してご質問などはありますか。

(委員) 質疑なし

(会長) 無いようですのでこれですべての議事を終了します。委員の皆様には円滑な議事の進行にご協力いただきありがとうございます。司会を事務局に移します。

(事務局) 会長ありがとうございました。最後に4 その他です。

会議の内容	<ul style="list-style-type: none">・委員報酬の支払いの件・次回の開催は令和6年2月を予定 <p>以上をもちまして、令和5年度第1回羽村市地域包括支援センター運営協議会を終了させていただきます。委員の皆さま、ありがとうございました。</p>
--------------	---